



プレスリリース

一般社団法人日本原子力学会

日本原子力学会は、社会的関心の高い科学技術である原子力の広範囲にわたる**学術・技術専門家集団**として**社会への情報提供**を行うため、本会の主要な活動等について、随時プレスリリースを行っています。

今回は、シンポジウム「**1F廃炉で発生する放射性廃棄物の取り扱い～保管の在り方・必要なことは何か**」開催のお知らせです。

日本原子力学会シンポジウム開催のご案内

東京電力福島第一原子力発電所の廃炉「1F廃炉で発生する放射性廃棄物の取り扱い～保管の在り方・必要なことは何か」

福島第一原子力発電所（1F）の廃炉により発生する廃棄物は、物量・放射能濃度・物理化学的な性状の範囲が広く多種多様であり、将来に向けた具体的な管理の在り方については十分に検討する必要があります。本シンポジウムでは、報道関係者や学生の皆様を中心に、年代・職業・地域の異なる方々をパネリストに迎え、1F廃棄物管理の「最終的な姿」、「途中経過」、「現状」に関する質疑応答と討論を行い、今後への期待や問題などについて出された意見を整理して広く共有します。ここでの議論を福島第一原子力発電所廃炉検討委員会で進める検討に反映し、その成果を発信することで、これからの1F廃炉作業に役立てられるよう進めていきます。皆様のご参加をお待ち申し上げます。

日 時：2023年8月12日（土）13:15～16:00（予定） <https://www.aesj.net/symp20230812>

場 所：東京大学武田先端知ホール https://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01_04_16_j.html

主 催：一般社団法人日本原子力学会福島第一原子力発電所廃炉検討委員会

参加費：無料

プログラム：

13:15～13:30 2022年度廃炉貢献賞の紹介

13:30～13:35 開会の挨拶と導入 福島第一原子力発電所廃炉検討委員会委員長 宮野 廣

13:35～14:15 講演「現状の放射性廃棄物の管理・処分概念と1Fの廃棄物の課題」

東北大学 新堀 雄一

14:15～15:45 パネルディスカッション テーマ「Finding common grounds」

ファシリテータ 一般社団法人複合リスク学際研究・協働ネットワーク 土屋 智子

パネリスト（順不同）

福島工業高等専門学校 機械システム工学科 4年 高橋 那南

福井大学 工学部機械・システム工学科原子力安全工学コース 4年 川瀬 里緒

東海大学 大学院工学研究科応用理化学専攻 修士1年 地井 桐理子

毎日新聞社 週刊エコノミスト編集部兼経済部記者 荒木 涼子

日本経済新聞社編集部 総合解説センター編集委員 安藤 淳

読売新聞東京本社 科学部 服部 牧夫

共同通信社 科学部／原子力報道室 広江 滋規

朝日新聞東京本社 科学みらい部 記者 福地 慶太郎

他

15:45～15:55 まとめ及び閉会の挨拶

福島第一原子力発電所廃炉検討委員会分科会主査・福井大学 柳原 敏
以上

本件に関する取材等お問合せ先:日本原子力学会事務局
TEL: 03-3508-1261 / E-mail: hairo@aesj.or.jp